

応募状況

参加総数

127校(4,441人)

審査作品数

859点

入選点数

200点

【募集概要】

●応募資格

京都府内の小・中・高等学校・特別支援学校に在学中の児童、生徒

●募集期間

令和6年5月8日から6月5日まで

●応募方法

各学校は全参加作品から優秀なものの10点以内を選び、京都府あて提出

●作品規格

B3判(たて51cm、よこ36cm)を原則とし、必ずタテ書き文字は入れないこと

●全国コンクールへの応募

優秀な作品(小学校等6点、中学校等4点、高等学校等4点)を(公社)国土緑化推進機構主催の全国コンクールに応募(氏名の右肩に●印のある作品が全国コンクール応募作品です)

●応募点数及び入選点数

学年	小学校等	中学校等	高等学校等
1	39 (5)	76 (4)	7 (0)
	9 (1)	17 (0)	2 (0)
2	58 (5)	64 (1)	5 (0)
	16 (2)	15 (1)	2 (0)
3	66 (5)	63 (2)	3 (1)
	16 (2)	14 (0)	1 (1)
4	122 (1)		
	29 (0)		
5	197 (7)		
	43 (1)		
6	159 (8)		
	36 (1)		
計	641 (31)	203 (7)	15 (1)
	149 (7)	46 (1)	5 (1)



※上段：応募点数、下段：入選点数

※()内は、特別支援学校の小等部、中等部、高等部等の内数

※小学校等、中学校等の数字には、義務教育学校の数を含む

※応募点数には作品規格外も含む



令和6年度 緑化運動 ポスターコンクール 入賞作品賞



緑の募金運動にご協力ください

「緑の募金」は、荒廃した森林を蘇らせることを目的に昭和25年「緑の羽根募金」運動として始まりました。京都府では、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき、公益社団法人京都モデルフォレスト協会を京都府緑化推進委員会として指定し、緑の募金運動に取り組んでいます。

緑化運動ポスターコンクールは、この緑の募金運動の一環として、次世代を担う青少年に緑の大切さを伝えることを目的に、京都府と公益社団法人京都モデルフォレスト協会との共催で実施しています。

【制作】

京都府農林水産部森の保全推進課

TEL 075-414-5014 FAX 075-414-5010

公益社団法人京都モデルフォレスト協会

TEL・FAX 075-823-0170

【主催】●京都府 ●公益社団法人京都モデルフォレスト協会

【後援】●京都府教育委員会 ●京都市教育委員会 ●京都市市長会 ●京都府町村会

令和6年度 緑化運動ポスターコンクール

審査講評

緑化運動ポスターコンクールは、森林の大切さ、森林を守り育てることの大切さを伝えていくために、毎年実施されています。今年度は、小学校610点、中学校196点、高等学校14点、特別支援学校39点の計859点の応募がありました。

京都府は、森林面積が府全体面積の74.2%を占め、全国平均67%を上回っています。豊かな森が身近にあります。森林は、水源を豊かにし、二酸化炭素をたくさん吸収してきれいな酸素をつくり、地球温暖化を抑え、土砂ずれを防ぐなど、たくさんの役割を果たしてくれています。また植物や動物の生息地として、たくさんの命を守り育ててくれています。私たちは、森林にたくさんの恩恵を受けながら、森林とともに生きています。「緑化運動ポスター」をつくるにあたり、「緑化運動」や「森林」について、先生から話を聞いたり、自分で調べたり、考えたりしたことと思います。寄せられたポスターから、みなさんの「緑化運動」について思い、考えたことが伝わってきました。

小学校低学年の作品は、自分や友だち、動物たちが木に集まり、楽しく遊んでいる作品など、木を観察したり触れあったりして、想像したことや感じたことを、のびのびと描いたものがたくさんありました。「描きたい!」という思いが画面から溢れていました。小学校中学年の作品は、じっくりと木を観察し、幹や葉っぱを愛情豊かに丁寧に描いたものや、森林を守ろうとする人の姿を力強く描いたものなどがありました。絵の具を混色して色を作ったり、絵の具を重ねて力強く表現したり、表現したい思いに合わせて、絵の具の使い方を工夫しながら描くことができていました。高学年になると、意識が他者や社会に広がり、観察したこと、調べたことから他者に伝えたいメッセージや願いを考え、今までの経験を生かし、色や形を工夫しながら表すことができていました。

中学生の作品は、構成美を意識したり、色彩の知識を生かして配色を考えたり、色鉛筆と色絵の具を併用したり、切り絵で表現したりと、主題を効果的に伝えようと構想した作品がたくさんありました。

高校生の作品は、さらに画面構成や表現技法、色彩を工夫し、独創的なアイデアで訴えかけるものがありました。特別支援学級の作品は、様々な材料を活用して表現し、思いや願いを込めて描かれていて、見ているととてもあたたかい気持ちになりました。

今後もこの緑化運動ポスターを通して、多くの子どもたちが、創造活動の喜びを味わい、感性を豊かにし、豊かな情操を養うとともに、自然の素晴らしさを学び、そして大切な自然と私たちが共生する社会の創造につながることを心より願っています。

審査委員

最優秀賞



亀岡市立安詳小学校 1年

尾崎 愛奈 ●

最優秀賞



宇治市立黄檗中学校 3年

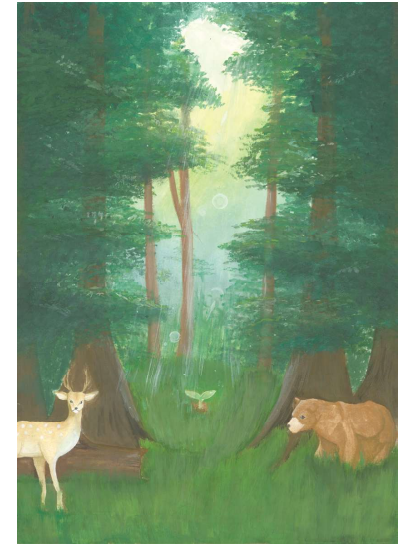
松生 杏菜 ●

優秀賞



井手町立多賀小学校 4年

物部 天音 ●



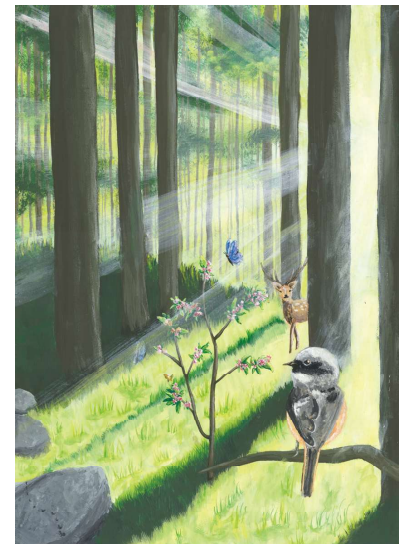
京都市立大宅中学校 1年

垣谷 桜垂 ●



京都市立嘉楽中学校 3年

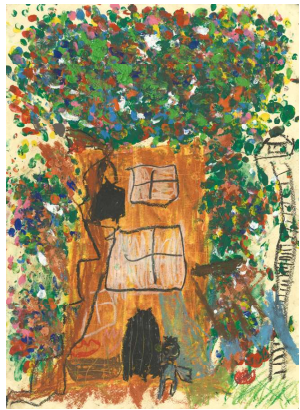
渡邊 柚花 ●



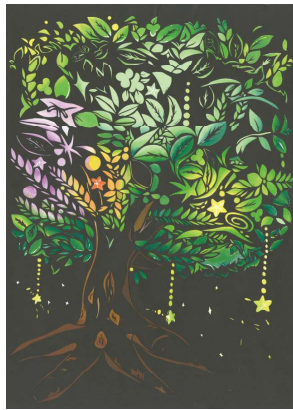
京都先端科学大学附属高等学校 1年

石川 千尋 ●

奨励賞



京都府教育長賞
 亀岡市立城西小学校 2年
笹岡 遼馬 ●



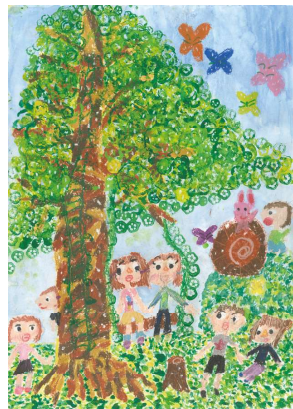
京都府教育長賞
 舞鶴市立青葉中学校 2年
今井 涼音



京都市教育長賞
 京都市立二条城北小学校 3年
石橋 果林 ●



京都市教育長賞
 京都市立上京中学校 3年
赤井 美友 ●



京都モデルフォレスト協会理事長賞
 木津川市立州見台小学校 2年
川上 暖心 ●

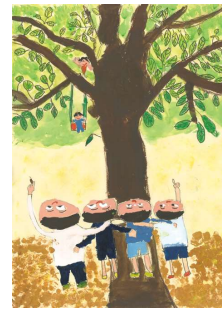


京都モデルフォレスト協会理事長賞
 綾部市立豊里小学校 4年
竹下 翔弥 ●

努力賞



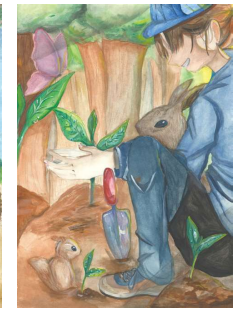
木津川市立高の原小学校 5年
桑田 紗来



亀岡市立蕪田野小学校 5年
西川 晴翔



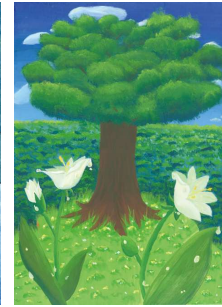
木津川市立相楽台小学校 5年
若菜 凌馬



向日市立第5向陽小学校 6年
福井 杏南



亀岡市立詳徳小学校 6年
松重 凜



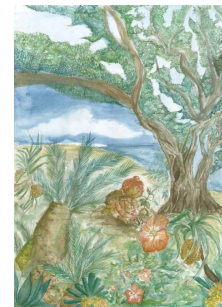
八幡市立男山第二中学校 2年
竹内 葵



八幡市立男山第二中学校 3年
四方 真帆



京都先端科学大学附属高等学校 1年
中下 はる ●



京都芸術高等学校 2年
石束 良太 ●



京都府立向日が丘支援学校高等部 3年
小澤 空翔 ●

